



環境首都コンテストとは・・・



未来の子 共同代表 大西 康史

環境首都コンテストとは・・・

**そして、
日本の環境首都コンテストへ**

ねらい

成果・見えてきたこと

年間スケジュール

今後の展開

**ドイツの環境首都コンテスト
そして、**

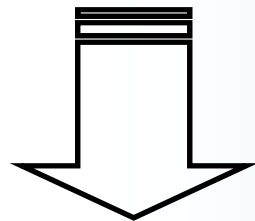
日本の環境首都コンテストへ

1989～ ドイツにて

「環境首都コンテスト」実施

環境首都の誕生

**ハム エッカーンフェルデ
フライブルク ハイデルベルク etc.**



**自治体の環境施策を活性化
社会をエコロジー化**

フレコンテスト etc. を経て

2001～

**「持続可能な地域社会をつくる
日本の環境首都コンテスト」開始
(以下、コンテスト)**

現在に至る

コンテストのねらい

コンテストのねらい・・・

持続可能な地域社会をつくること

そして、、、また、そのために

**「日本のフライブルク」をつくること
(環境首都)**

持続可能な地域社会・・・

そのために、..

地域からの取り組み、

そして、

パートナーシップ。
住民参画の下

それを支える自治体の取り組みの
進展が不可欠

ローカルアジェンダ21

**そのためにコンテストでは、
色んな仕掛けを！**

具体的には・・・？

パートナーシップ
住民参画の下

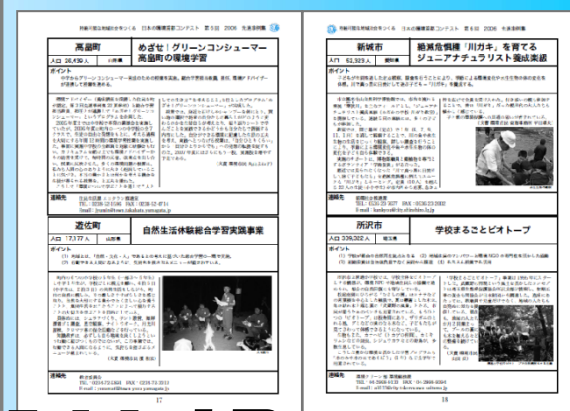
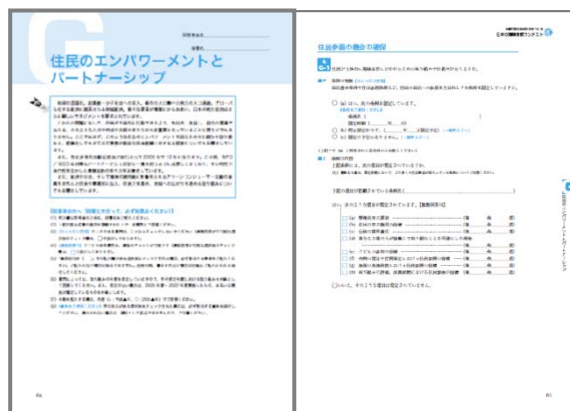
コンテストのねらい

自治体の取り組みの進展をすすめる仕掛け ～その1～ 「情報」

全国の施策・先進事例を
ふまえた“質問票”

全国の優れた事例を
まとめた“先進事例集”

質問票自体が提案書



取り組みをすすめるための「情報」

パートナーシップ
住民参画の下

コンテストのねらい

自治体の取り組みの進展をすすめる仕掛け
～その2～

「行政の総合化」

目次

ページ

2	質問事回答マニュアル
5	基礎データ
10	A ローカルアジェンダ 21・環境基本条例・環境基本計画
19	B 環境マネジメントシステム
26	C 住民とともにチェックする仕組み・情報公開
32	D 自治体内部における環境基本行動
42	E 自治体との交流
53	F 職員の資質・能力向上、経営改善活動の推進
64	G 住民のエンパワーメントとパートナーシップ
79	H 環境まちづくり学習
91	I 自然環境の保全と回復
103	J 健全な水循環
116	K 風土を活かした景観と公共空間づくり
126	L まちづくりと一体化した交通政策
153	M 地球温暖化防止・エネルギー政策
168	N ごみの減量化
180	O 環境に配慮した産業の推進
202	P 自由記述
204	提出資料チェックリスト添付欄
205	参考資料チェックリスト添付欄
207	環境首都コンテスト全国ネットワークへのお問い合わせ・質問票返送先

回答過程で“横の連携”

自らの取り組みを横断的に把握

「総合化」へ

パートナーシップ
住民参画の下

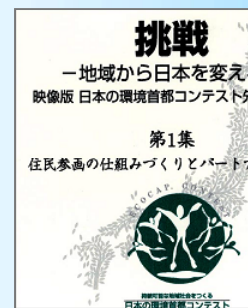
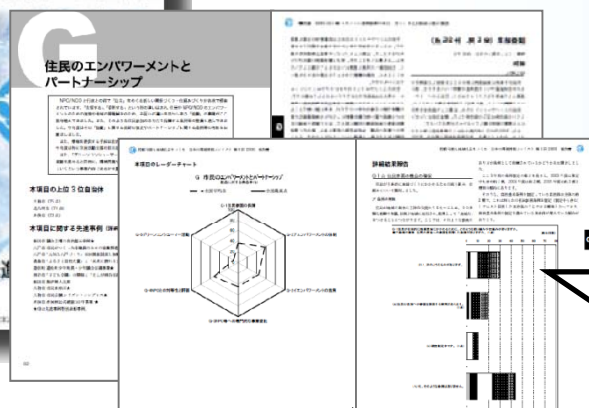
コンテストのねらい

自治体の取り組みの進展をすすめる仕掛け
～その3～

「比較」そして、「自治体間の交流」

報告書
先進事例集

他自治体と“比較検討”



自らの取り組みを「客観的に把握」

そして… 他自治体との「交流」にも

パートナーシップ
住民参画の下

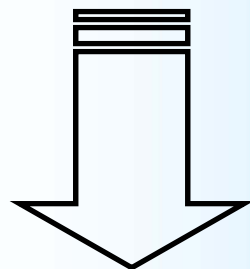
コンテストのねらい

自治体の取り組みの進展をすすめる仕掛け
～その4～

「関心」「評価」の向上

第3者による評価

住民、行政内部、
議会



取り組みに対する
「関心」「評価」の向上



パートナーシップ
住民参画の下

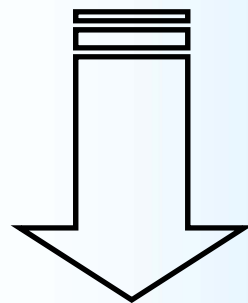
コンテストのねらい

自治体の取り組みの進展をすすめる仕掛け
～その5～

「NGOとの交流・情報交換」

訪問ヒアリング・電話・メール・

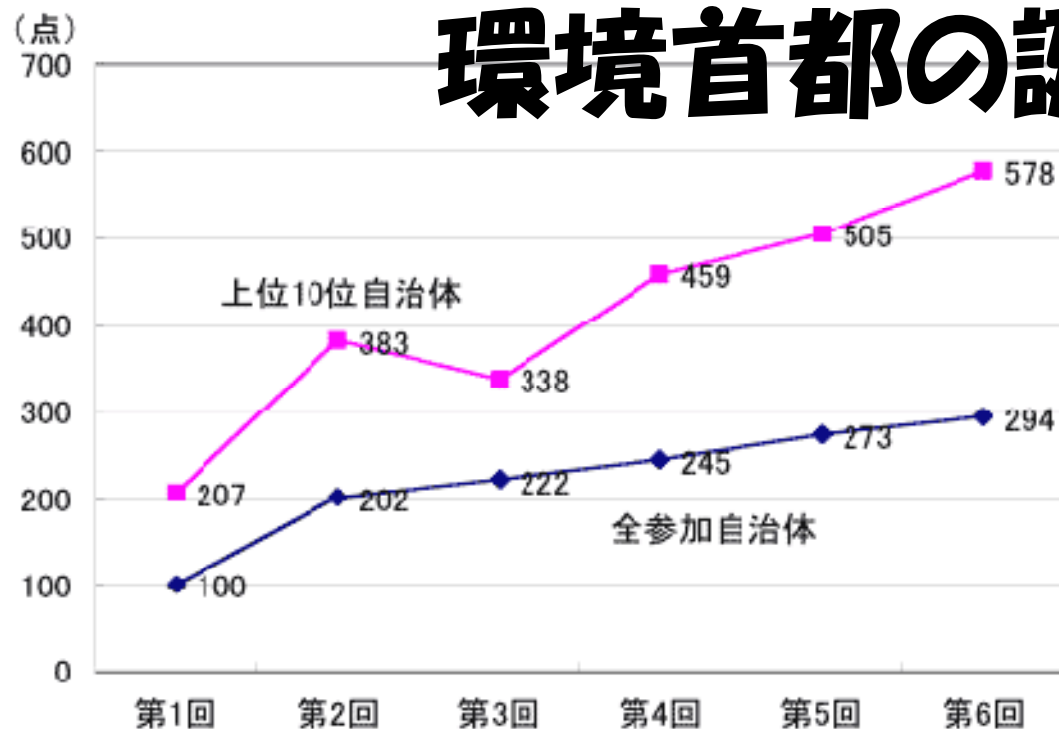
地域交流会・フォローアップ訪問 etc.



NGOとの交流・情報交換

そして、、、**「日本のフライズルク」**

全参加自治体平均点の推移



環境首都の誕生へ！

成果・・・見えてきたこと

成果・・・見えてきたこと

自治体からの声

- ・回答の過程で市内の環境関連の取り組みを横断的に把握できた
- ・他の自治体の取り組み状況との比較により施策立案の参考になる
- ・国内における我が自治体の環境施策の位置がつかめた
- ・結果を総合的な環境施策の評価に活かしたい
- ・人口規模の小さな自治体でも“やればできる！”と勇気づけられた
- ・受賞は住民にとっても励みになる
- ・コンテストへの参加は環境行政の推進に役立つ！

各地で環境首都を目指す自治体の出現！

総合計画・環境基本計画の目的・指標に！

マニフェスト・宣言に！

「挑戦！環境首都への道」座談会

環境専任副市長の設置

各地で見られる先進事例



首長による全回答のチェックも！

コンテストに参加した74の自治体

今回の環境省コンテストに参加したのは74自治体となりました。

現在36自治体は約1800で、参加率にすると約4%となります。このコンテストのモデルとなったドイツの環境省コンテストでも参加率は最大3%で、環境省選定ドイツと比べて決して低い数字ではありません。第1回から今回までの参加自治体の数は194にのびります。

市町村合併の潮はようやく落ち着いたものの、まだまだ自治体環境では、合併のための事務整理に追われて、まだ合併後の自治体アークが固まらないなどの理由で参加が後押しされた自治体もありました。守田、一皮剥きをおこなって合併後活動して参加したのは7自治体。前年から継続して参加したのは54自治体（継続率47%）となりました。これは多くの自治体がコンテストへの参加を有意義だと認識し結果とも表れます。

地域的には、関東地域、中部地域からの参加が多く、北海道、東北、山梨、四国からの参加が少め、関中は例年と変わらません。人口規模別にも、合併により小規模自治体は減少傾向にある一方、中規模の自治体の参加数は増加しています。

※2006年11月末時点で参加自治体数18691件計算、参加自治体数の減少は参加率に算入されません。

全国によって、自治体の数や中核自治体の数、環境省と関係する自治体数は異なるのが現実。私たちの知らないところで、続行継続しながら自治体の数が増えたり、人口が増えたりと関係員さんたちがいます。参加自治体の数から、今回のコンテストに参加した自治体環境をお察ししました。



宇都宮市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



前橋市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



前橋市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



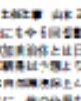
前橋市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



前橋市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



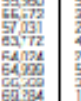
前橋市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



前橋市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



前橋市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

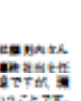
今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。

担当職員さんの声



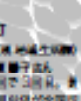
大和市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



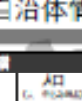
大和市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



大和市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。



大和市
環境部長 佐藤 正典
市長 上田 昌弘
「今年がコンテストで『環境省選定ドイツ』と銘打っていることもあり、結果として参加が促されてコンテストに参加しています。」

今年4月で環境、都市計画部、5年度で廃止される都市計画部を廃止して環境部に統合した。結果、市内のコンテストに対する意識が高まりました。結果は、これまで以上に環境省と関係が深まりつつあります。関係が深まることで、今年度は環境省と関係が深まりつつあります。

第6回コンテスト 参加自治体情報

順位	自治体名	人口 (人、2005年)	参加率 (%)
1	東京都 (東京都)	12,800,000	100
2	大阪府 (大阪府)	9,200,000	100
3	神奈川県 (神奈川県)	8,200,000	100
4	千葉県 (千葉県)	6,200,000	100
5	埼玉県 (埼玉県)	6,200,000	100
6	東京都 (東京都)	12,800,000	100
7	東京都 (東京都)	12,800,000	100
8	東京都 (東京都)	12,800,000	100
9	東京都 (東京都)	12,800,000	100
10	東京都 (東京都)	12,800,000	100
11	東京都 (東京都)	12,800,000	100
12	東京都 (東京都)	12,800,000	100
13	東京都 (東京都)	12,800,000	100
14	東京都 (東京都)	12,800,000	100
15	東京都 (東京都)	12,800,000	100
16	東京都 (東京都)	12,800,000	100
17	東京都 (東京都)	12,800,000	100
18	東京都 (東京都)	12,800,000	100
19	東京都 (東京都)	12,800,000	100
20	東京都 (東京都)	12,800,000	100
21	東京都 (東京都)	12,800,000	100
22	東京都 (東京都)	12,800,000	100
23	東京都 (東京都)	12,800,000	100
24	東京都 (東京都)	12,800,000	100
25	東京都 (東京都)	12,800,000	100
26	東京都 (東京都)	12,800,000	100
27	東京都 (東京都)	12,800,000	100
28	東京都 (東京都)	12,800,000	100
29	東京都 (東京都)	12,800,000	100
30	東京都 (東京都)	12,800,000	100
31	東京都 (東京都)	12,800,000	100
32	東京都 (東京都)	12,800,000	100
33	東京都 (東京都)	12,800,000	100
34	東京都 (東京都)	12,800,000	100
35	東京都 (東京都)	12,800,000	100
36	東京都 (東京都)	12,800,000	100
37	東京都 (東京都)	12,800,000	100
38	東京都 (東京都)	12,800,000	100
39	東京都 (東京都)	12,800,000	100
40	東京都 (東京都)	12,800,000	100
41	東京都 (東京都)	12,800,000	100
42	東京都 (東京都)	12,800,000	100
43	東京都 (東京都)	12,800,000	100
44	東京都 (東京都)	12,800,000	100
45	東京都 (東京都)	12,800,000	100
46	東京都 (東京都)	12,800,000	100
47	東京都 (東京都)	12,800,000	100
48	東京都 (東京都)	12,800,000	100
49	東京都 (東京都)	12,800,000	100
50	東京都 (東京都)	12,800,000	100
51	東京都 (東京都)	12,800,000	100
52	東京都 (東京都)	12,800,000	100
53	東京都 (東京都)	12,800,000	100
54	東京都 (東京都)	12,800,000	100
55	東京都 (東京都)	12,800,000	100
56	東京都 (東京都)	12,800,000	100
57	東京都 (東京都)	12,800,000	100
58	東京都 (東京都)	12,800,000	100
59	東京都 (東京都)	12,800,000	100
60	東京都 (東京都)	12,800,000	100
61	東京都 (東京都)	12,800,000	100
62	東京都 (東京都)	12,800,000	100
63	東京都 (東京都)	12,800,000	100
64	東京都 (東京都)	12,800,000	100
65	東京都 (東京都)	12,800,000	100
66	東京都 (東京都)	12,800,000	100
67	東京都 (東京都)	12,800,000	100
68	東京都 (東京都)	12,800,000	100
69	東京都 (東京都)	12,800,000	100
70	東京都 (東京都)	12,800,000	100
71	東京都 (東京都)	12,800,000	100
72	東京都 (東京都)	12,800,000	100
73	東京都 (東京都)	12,800,000	100
74	東京都 (東京都)	12,800,000	100

おことわり
地図上の自治体の位置はあくまで目安です。



連絡先 行政部環境政策課
TEL: 06-6419-6124 FAX: 06-6419-6793
E-mail: ama-gj-06@city.ama-gunari.jp

安城市	環境首都をめざして 環境担当助役の就任から始まる環境保全活動
人口 174,770人 愛知県	
ポイント 総合計画のめざす「環境首都・安城」を実現するため、環境を専門に担当する助役が就任。様々なアイデアを打ち出しています。	
環境首都実現、環境行政の発展のため、市では2006年4月に助役を2人とし、1人一人を環境専門の担当として就任させた。無量の環境面への知識と責任を担う各部署に担当、職員に環境の担当を押し付けようとするのではなく、環境は、市民生活に身近な分野で環境問題から「環境首都コンテスト」研究、(本書)にも職員とともに出席、8月には環境首都コンテスト全国ネットワークが主催する「環境首都を創る 市町村長と環境NGOの戦略会議」出席、飯田市のシンポジウム「挑戦!環境首都への道」参加と積極的に動いている。また、市内で活動している環境ボランティアとも積極的に対話、一緒に活動している。これに刺激を受け、職員有志が市内に「環境首都コンテスト」を立ち上げ、毎週市役所周辺の清掃活動に取り組む活動も開始。これに助役自ら率先して参加。	
ともに環境活動を行っている。秋には市役所周辺の公園の一面を仕切り、落ち葉を集めて堆肥化する計画を開始し、ごみ減量や樹木の伐採をすすめることにも取り組んでいる。さらに東部の緑地帯を保全し、NPO法人からマユと借り入れて東部に放す絶滅危惧種、その絶滅危惧種だけでなく、自然の豊かさと魅力あるという「緑」の発掘や発展させている。	
以上のように、環境担当助役の設置は、職員の環境への意識改革に貢献している。今後さらに環境行政の発展が期待される。 (文責 環境市民 環境事務所 平田美夫)	
連絡先 環境都市推進課 TEL: 06-6419-6111 (内線2072/2073) FAX: 06-6419-6112 E-mail: kankyo@city.ama-gunari.jp	



基本目標	基本計画
生活環境 安全で快適な社会を築く環境づくり	生活環境 環境と生活の調和 環境と生活の調和 環境と生活の調和 環境と生活の調和
保健福祉 健康で安心して暮らせる環境づくり	保健福祉 健康で安心して暮らせる環境づくり 健康で安心して暮らせる環境づくり 健康で安心して暮らせる環境づくり
都市基盤 自然と共生した環境づくり	都市基盤 自然と共生した環境づくり 自然と共生した環境づくり 自然と共生した環境づくり
教育文化 個性と文化を育む環境づくり	教育文化 個性と文化を育む環境づくり 個性と文化を育む環境づくり 個性と文化を育む環境づくり
産業振興 活力にみちた環境づくり	産業振興 活力にみちた環境づくり 活力にみちた環境づくり 活力にみちた環境づくり
計画推進 市民が主体となる環境づくり	計画推進 市民が主体となる環境づくり 市民が主体となる環境づくり 市民が主体となる環境づくり

新城市	環境首都をめざす 新城市の首都コンテスト勉強会
人口 62,020人 愛知県	
ポイント 有能なコンテストメンバーと講師に環境首都をめざす職員研修会を開催。市内の全市民を対象とした、各町単位で「環境首都」をテーマにした研修会も開催。	
環境首都実現、環境行政の発展のため、市では2006年4月に助役を2人とし、1人一人を環境専門の担当として就任させた。無量の環境面への知識と責任を担う各部署に担当、職員に環境の担当を押し付けようとするのではなく、環境は、市民生活に身近な分野で環境問題から「環境首都コンテスト」研究、(本書)にも職員とともに出席、8月には環境首都コンテスト全国ネットワークが主催する「環境首都を創る 市町村長と環境NGOの戦略会議」出席、飯田市のシンポジウム「挑戦!環境首都への道」参加と積極的に動いている。また、市内で活動している環境ボランティアとも積極的に対話、一緒に活動している。これに刺激を受け、職員有志が市内に「環境首都コンテスト」を立ち上げ、毎週市役所周辺の清掃活動に取り組む活動も開始。これに助役自ら率先して参加。	
ともに環境活動を行っている。秋には市役所周辺の公園の一面を仕切り、落ち葉を集めて堆肥化する計画を開始し、ごみ減量や樹木の伐採をすすめることにも取り組んでいる。さらに東部の緑地帯を保全し、NPO法人からマユと借り入れて東部に放す絶滅危惧種、その絶滅危惧種だけでなく、自然の豊かさと魅力あるという「緑」の発掘や発展させている。	
以上のように、環境担当助役の設置は、職員の環境への意識改革に貢献している。今後さらに環境行政の発展が期待される。 (文責 環境市民 環境事務所 平田美夫)	
連絡先 生活環境課 TEL: 0773-661006 FAX: 0773-661015 E-mail: kankyo@post.city.nagasaki.jp	

「環境首都コンテスト 地域から日本を変える7つの提案」 発刊



社会的関心の広が

2007年(平成19年)4月5日 木曜日 14版 28

自治体 環境首都

自然保全産業呼び水に

【本紙記者 山本 隆之介】環境首都を目指す自治体は、自然保全と産業振興を呼び水に、環境と経済の両立を図っている。環境首都コンテストでは、自然保全と産業振興をテーマにした自治体が多く見られる。環境首都コンテストでは、自然保全と産業振興をテーマにした自治体が多く見られる。環境首都コンテストでは、自然保全と産業振興をテーマにした自治体が多く見られる。

環境首都コンテストでは、自然保全と産業振興をテーマにした自治体が多く見られる。環境首都コンテストでは、自然保全と産業振興をテーマにした自治体が多く見られる。環境首都コンテストでは、自然保全と産業振興をテーマにした自治体が多く見られる。

環境ルネサンス

環境首都コンテスト 2005年度総合得点

1 熊本県水俣市	606点
2 愛知県新城市	593点
3 愛知県稲沢市	529点
4 岐阜県多治見市	514点
5 熊本市	507点
6 兵庫県尼崎市	506点
7 東京都西葛城区	463点
8 大分県田代市	459点
9 長野県松本市	436点
10 神奈川県大和市	432点

【注】総合得点の順位は、環境首都コンテスト事務局が発表している。順位は、環境首都コンテスト事務局が発表している。順位は、環境首都コンテスト事務局が発表している。

環境ルネサンス

環境首都コンテスト 2005年度総合得点

【注】総合得点の順位は、環境首都コンテスト事務局が発表している。順位は、環境首都コンテスト事務局が発表している。順位は、環境首都コンテスト事務局が発表している。

めざせ「環境首都」

「日本の環境首都をつくろう」と、京都のNPOが音頭をとって進める「環境首都コンテスト」に自治体の関心が集まっている。地球温暖化が進むなか、どの市町村が持続可能な社会づくりに動いているか。その取り組みを客観的に評価し、条件をクリアした自治体を「環境首都」に認定させる。5回開催の05年度は熊本水俣市が2年連続で1位に輝いた。だが「称号」の獲得には得点不足。環境首都はまだ生まれていないが、参加自治体の環境意識は年々進んでいる。(論説委員・中村正彦)

環境首都コンテストは、京都のNPO「環境市民」(会員750人)の秋本育生代表(左)が、ドイツの環境首都づくりを模範とし、「日本版」の環境首都づくりを進める。全国の環境NPO団体と協力して01年度から始めた。応募した市町村(東京23区を含む)の環境政策を審査し、下記の条件に適合した自治体を環境首都に認定する。

①環境政策の推進状況
②環境意識の向上
③環境政策の推進状況
④環境意識の向上

めざせ「環境首都」

「日本の環境首都をつくろう」と、京都のNPOが音頭をとって進める「環境首都コンテスト」に自治体の関心が集まっている。地球温暖化が進むなか、どの市町村が持続可能な社会づくりに動いているか。その取り組みを客観的に評価し、条件をクリアした自治体を「環境首都」に認定させる。5回開催の05年度は熊本水俣市が2年連続で1位に輝いた。だが「称号」の獲得には得点不足。環境首都はまだ生まれていないが、参加自治体の環境意識は年々進んでいる。(論説委員・中村正彦)

環境首都コンテストは、京都のNPO「環境市民」(会員750人)の秋本育生代表(左)が、ドイツの環境首都づくりを模範とし、「日本版」の環境首都づくりを進める。全国の環境NPO団体と協力して01年度から始めた。応募した市町村(東京23区を含む)の環境政策を審査し、下記の条件に適合した自治体を環境首都に認定する。

①環境政策の推進状況
②環境意識の向上
③環境政策の推進状況
④環境意識の向上

環境首都

能代市は総合39位

【本紙記者 山本 隆之介】環境首都コンテストでは、自然保全と産業振興をテーマにした自治体が多く見られる。環境首都コンテストでは、自然保全と産業振興をテーマにした自治体が多く見られる。環境首都コンテストでは、自然保全と産業振興をテーマにした自治体が多く見られる。

環境ルネサンス

環境首都コンテスト 2005年度総合得点

【注】総合得点の順位は、環境首都コンテスト事務局が発表している。順位は、環境首都コンテスト事務局が発表している。順位は、環境首都コンテスト事務局が発表している。

めざせ「環境首都」

「日本の環境首都をつくろう」と、京都のNPOが音頭をとって進める「環境首都コンテスト」に自治体の関心が集まっている。地球温暖化が進むなか、どの市町村が持続可能な社会づくりに動いているか。その取り組みを客観的に評価し、条件をクリアした自治体を「環境首都」に認定させる。5回開催の05年度は熊本水俣市が2年連続で1位に輝いた。だが「称号」の獲得には得点不足。環境首都はまだ生まれていないが、参加自治体の環境意識は年々進んでいる。(論説委員・中村正彦)

環境首都コンテストは、京都のNPO「環境市民」(会員750人)の秋本育生代表(左)が、ドイツの環境首都づくりを模範とし、「日本版」の環境首都づくりを進める。全国の環境NPO団体と協力して01年度から始めた。応募した市町村(東京23区を含む)の環境政策を審査し、下記の条件に適合した自治体を環境首都に認定する。

①環境政策の推進状況
②環境意識の向上
③環境政策の推進状況
④環境意識の向上

めざせ「環境首都」

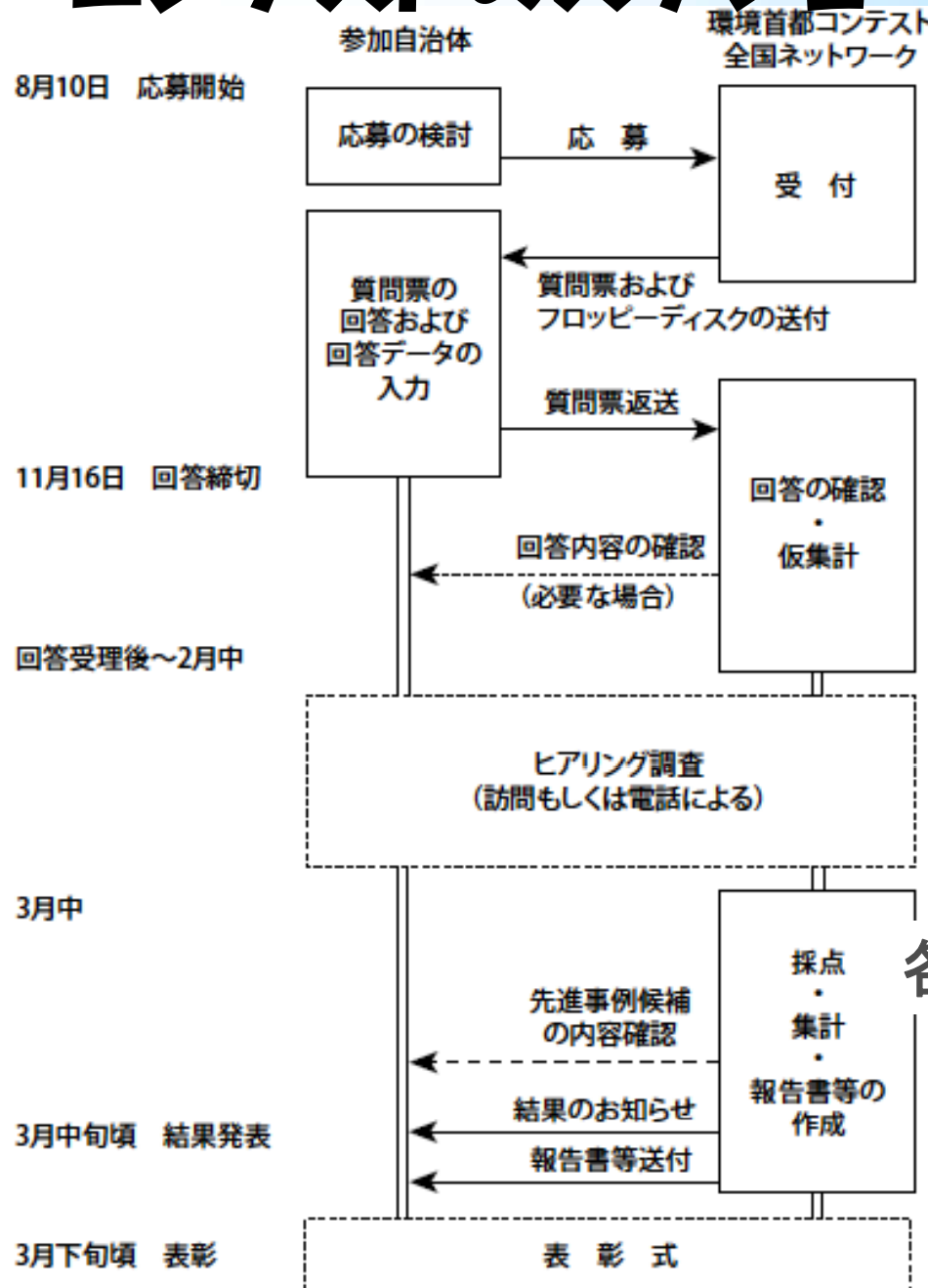
「日本の環境首都をつくろう」と、京都のNPOが音頭をとって進める「環境首都コンテスト」に自治体の関心が集まっている。地球温暖化が進むなか、どの市町村が持続可能な社会づくりに動いているか。その取り組みを客観的に評価し、条件をクリアした自治体を「環境首都」に認定させる。5回開催の05年度は熊本水俣市が2年連続で1位に輝いた。だが「称号」の獲得には得点不足。環境首都はまだ生まれていないが、参加自治体の環境意識は年々進んでいる。(論説委員・中村正彦)

環境首都コンテストは、京都のNPO「環境市民」(会員750人)の秋本育生代表(左)が、ドイツの環境首都づくりを模範とし、「日本版」の環境首都づくりを進める。全国の環境NPO団体と協力して01年度から始めた。応募した市町村(東京23区を含む)の環境政策を審査し、下記の条件に適合した自治体を環境首都に認定する。

①環境政策の推進状況
②環境意識の向上
③環境政策の推進状況
④環境意識の向上

コンテストのスケジュール

コンテストのスケジュール



募集対象：日本国内の市区町村

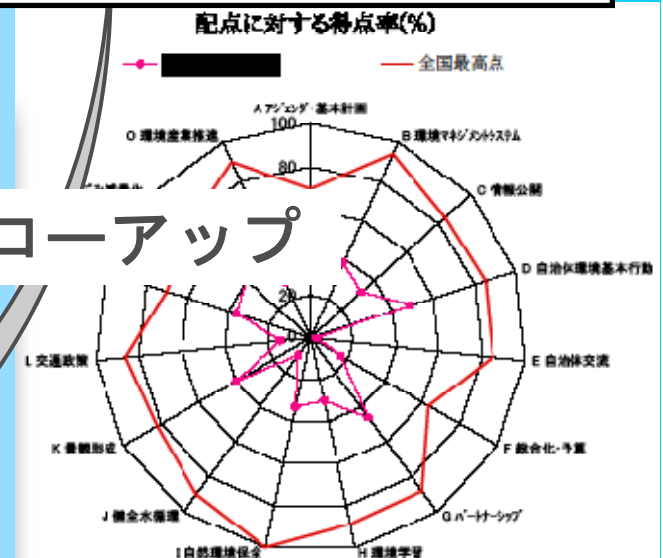
募集期間：8月10日(月)～

回答期限：11月16日(月)

発表時期：2010年3月

参加費：無料

各地でフォローアップ



今後の展開

持続可能な地域社会の実現を目指して

引き続き、、、「コンテスト」の実施

**第10回(～2010年)まで
進化、深化！**



各地で「地域交流会」の開催

今年も全国5ヵ所で開催

情報の共有
交流の促進
etc.

そして、
今後の施策へ...



「環境首都をめざす自治体 全国フォーラム」との連携



**政策を
議論・検討**

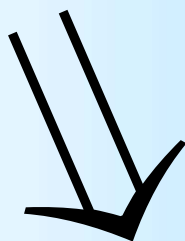


戦略ミーリングリストも

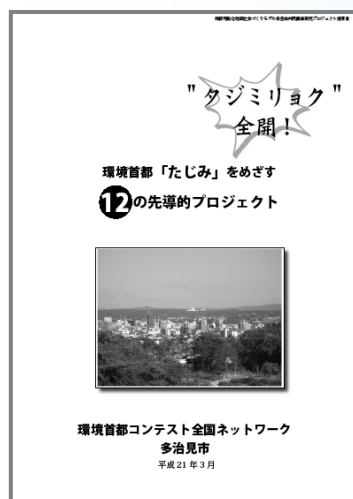
「モデル自治体共同調査研究プロジェクト」「研究会」の実施

モデル地域等で
政策・戦略を調査研究

ワークショップ等を通じ、議論検討



成果・政策提言を
社会へ還元



そして...

環境首都の誕生！

環境首都



< 環境首都コンテスト「日本の環境首都」の条件 >

1. 総合で第1位であること
2. 総合点が満点の70%以上であること
3. 15項目中、3項目以上が満点の90%以上の点数を得ていること
4. 15項目中、満点の50%以下の点数の項目が3項目以下であること

ぜひ、ご参加・ご協力をお待ちしております！

**コンテストも
ついに9回目**

持続可能な地域社会づくりに向けて



環境首都コンテスト全国ネットワーク